令和6年11月 定例教育委員会

日 時 令和6年11月25日（月）9時30分～

場 所 市役所11階 会議室1

出席者

（教育委員）

陣内教育長、松野教育長職務代理者 古賀委員 中村委員

（事務局）

大藤教育総務部長 富野学校教育部長 鳩山学校教育部次長兼学校教育課長 木下学校教育部次長 溝口総務課長 田村社会教育課長 藤原学校保健課長 峰松総務課長
補佐兼庶務係長

欠席者 西沢委員

傍聴者 なし

内 容

(1) 教育長報告

(2) 令和6年9月分 議事録確認

(3) 議 題

①金比良小学校・光海中学校の統合に係る新設予定校の校名案決定の件

（新しい学校推進室）

②佐世保市教育委員会文化及びスポーツ表彰規則の一部改正の件（社会教育課）

(4) 協議事項

なし

(5) 報告事項

①P T A 研修会・語らいの広場の開催について（社会教育課）

②佐世保市学校再編計画【第1期】の進捗状況の件（新しい学校推進室）

③令和7年度学校給食費について（案）（学校保健課）

④夜間学級開級に向けた進捗状況について（学校教育課）

(6) その他

①次回開催予定について

◆教育長報告

- 11月 7日、8日 小学校音楽発表会
- 11月 9日 第31回「教育県長崎」振興大会佐世保大会・佐世保市教育会130周年記念大会
- 11月12日 中学校音楽発表会
- 11月13日 令和6年度第3回小委員会（長崎県市町村教育委員会連絡協議会）

（1）教育長報告・議事録確認

【陣内教育長】

11月8日に前期教育委員会ということで、九州文化学園小中学校の視察に伺いました。学習指導要領の一部が特例として認められる私学の教育課程のあり方と施設のあり方という点など、大変新しいものを拝見することができました。

それから、11月9日は県の教育会と佐世保市教育会の共催で、教育県長崎の振興大会がありました。松野職務代理には長崎県市町村教育委員会連絡協議会の会長としてもご参加いただきました。

また、11月13日には同じく長崎県市町村教育委員会連絡協議会の方から、長崎県教育委員会へ要望に参りました。特に私の方からは、定年延長の特例任用校長の給与が一般職員より低いという状況について、改善ができないかという点と、スクールロイヤー制度を佐世保市は取り入れていますけど、まだ取り入れていない自治体もありますので、県教育委員会の方で何かケアができないかという点と、夜間学級に係る人的配置などについて話してきました。

それから、この1ヶ月は各学校の150周年と100周年がたくさんございました。江迎小学校、中里小学校、江上小学校、吉井北小学校、早岐小学校、世知原小学校、猪調小学校が150周年、福石小学校が100周年でした。とても印象的だったのが、どの学校も子どもたちが、校歌を大きな声で、素晴らしい表情で一生懸命歌ってくれまして、学校を大事に思い、地域や保護者、先生から大事にされている気持ちを実感しているんだろうと思って、とてもいい学びの機会だったという印象を受けました。

それから、小中学校の音楽発表会がありました。委員の皆さんも時間の許す範囲でご参加いただきましてありがとうございました。発達段階の差だと思いますが、小学生は中学年でしたのでかわいい感じでしたが、中学生はほんとに上手で感激しました。

以上でございます。

それでは2番目の議事録の確認ですが、9月の議事録はよろしかったでしょうか。

【全教育委員】

はい

【陣内教育長】

ありがとうございます。それでは議題に入ります。議題の1個目「金比良小学校・光海中学校の統合に係る新設予定校の校名案決定の件」を新しい学校推進室から説明をお願いします。

(2) 金比良小学校・光海中学校の統合に係る新設予定校の校名案決定の件

【大藤教育総務部長】

議題資料P1～P12により説明

【陣内教育長】

経過を含めて説明がありました。検討委員会の結果、3つが候補とされましたので、今回1つに絞り込んでいきます。教育委員さんからご質問などよろしいでしょうか。

【古賀委員】

P5の応募者別集計ですが、児童生徒はどうやって配布回収されたのでしょうか。

【大藤部長】

学校で児童生徒用の応募用紙を配布し、回収しました。

【陣内教育長】

この3つから1つに絞るということですが、校名検討委員会からは順位がついて3つ挙がっていますか。

【大藤部長】

順番にかかわらず上位3つになります。本日も説明したように、校名案を決定するのは教育委員会だということを地元にも分かっていたいただきまして、最終的に選ぶのは教育委員会だということをお伝えしています。

【陣内教育長】

あくまでも決定権は教育委員会にあるということですが、地元の考えとしては、濃淡があったということです。いずれにしろ光海という言葉は3つの案すべてに入っておりますので、光海小中学校とするか光海学園とするか光海義務教育学校とするかというところになろうかと思えます。これまで義務教育学校が2校ありますが、そのどちらも黒島小中学校、浅子小中学校という正式名称かと思えます。市全体の一貫性と分かりやすさを考えれば、光海小中学校の案もあろうかと思えますが、いかがでしょうか。

【全教育委員】

異議ありません。

【陣内教育長】

そうしましたら、案としましては光海小中学校ということで決めたいと思います。

【全教育委員】

はい。

【陣内教育長】

ありがとうございます。

(3) 佐世保市教育委員会文化及びスポーツ表彰規則の一部改正の件

【田村社会教育課長】

議題資料P1～P10により説明

【陣内教育長】

社会における文化やスポーツの状況が変わってきまして、ブレイキンやeスポーツなどいろいろと広がってきている中で、今まではそれぞれの段階から本人や団体だけにお知らせして推薦していただいていたものを、範囲を広げ周知して推薦していただきたいという趣旨になっております。

私から質問をよろしいでしょうか。P1の第2条と第3条の兼ね合いの部分において、第3条では、顕彰の種類が功労顕彰と奨励顕彰と社会教育顕彰の3種となっておりますが、第2条では、1号で文化、2号でスポーツとなり、第3条の顕彰の種類も功労も奨励も文化の功労、文化の奨励、スポーツの功労、スポーツの奨励という、同じカテゴリーでの質の違いと思うんですけど、3つ目の社会教育顕彰については、前条の中で該当するのは3号だけということですか。

【田村社会教育課長】

今教育長にご指摘いただいた第2条第3号の項目については、カテゴリーそのものが今までなかったので、そこを新たに付け加えたいと考えている部分でございます。イメージとしては、地域学校協働活動のお世話役等を行っていただいている方を対象として、表彰の項目自体が、今まで存在しなかったものですから追加をしているものでございます。

【陣内教育長】

第2条に第3号として追加し、また第3条に社会教育を表記するというのが違和感があります。わざわざ第3条に別途書かずとも、第2条第3号で社会教育という枠は広がるという気がします。第6条も第3条に引っ張られた形になっているようですので、合わせて確認をしていただきたいです。

【田村社会教育課長】

ありがとうございます。ご指摘を受けて、条文については整理をさせていただきたいと思えます。

【陣内教育長】

趣旨としてはよろしいでしょうか。

【全教育委員】

はい。

【陣内教育長】

質問はよろしいでしょうか。

【古賀委員】

参考資料に推薦書がありますが、文化とスポーツは功労奨励があるけど、社会教育では功労奨励がありませんが、功労奨励という言葉は使わないということですか。

【田村社会教育課長】

社会教育に関しては、競技会があるものではないので奨励の類には結びつきにくく、功労の意味合いが強いのと思っております。従いまして、社会教育顕彰につきましては、功労の様式で推薦をいただく形になるかと考えております。

【古賀委員】

社会教育功労という名称にはならないということでしょうか。

【田村社会教育課長】

はい。一旦、整理をしたいと思えます。

【陣内教育長】

文言の整理は事務局にお願いするということで基本的にはよろしいですか。

【全教育委員】

はい。

(4) P T A 研修会・語らいの広場の開催について

【田村社会教育課長】

報告資料 P 1 により説明

(5) 佐世保市学校再編計画【第 1 期】の進捗状況の件

【大藤教育総務部長】

報告資料 P 2 ～ P 6 により説明

(6) 令和 7 年度学校給食費について（案）

【藤原学校保健課長】

報告資料 P 7 ～ P 8、当日配布資料 P 1 により説明

【陣内教育長】

今もありましたけど、P 8 の令和 7 年度の月額 1 食単価にある小学校 3 0 0 円、中学校 3 7 0 円というのは見込みであって、今、ここで決定するものではありませんということです。

(7) 夜間学級開級に向けた進捗状況について

【鳩山学校教育部次長兼学校教育課長】

報告資料 P 1 ～ P 6 により説明

【松野職務代理】

カリキュラムですけど、今のところ希望者が各学年におられますので、授業の進め方と

して、どのような形になるのでしょうか。

【鳩山学校教育部次長兼学校教育課長】

生徒さんや入学希望者と丁寧に協議しながら最終的な決定になっていくかと思うんですけども、パソコン室を拠点としながら、個別指導の必要があると判断する場合には相談室等を使いながら一対一の指導というのが出てくるかと思っております。

ただ、教科によっては、同時に行うことで効果が出てくるものも考えられるかもしれないし、場合によっては、パソコン室に衝立を立てて、同じ部屋で同時に授業を行うということも考えられます。

【松野職務代理】

それは通級の場合も含めてですね。

【鳩山学校教育部次長兼学校教育課長】

はい。

【陣内教育長】

1年生教室、2年生教室、3年生教室はどこかとなった場合、すべてパソコン室になるということですね。複式編制ではないということですか。

【鳩山学校教育部次長兼学校教育課長】

原則としてそういう進め方になってくると思います。複式編制ではございません。

【中村委員】

先生が何人配置される予定になっているのかということと、今回、通級ができるようになったということで、現在のある教室とはどういう住み分けといたしますか、どういう形で考えていかれるのかというのを教えてください。

【鳩山学校教育部次長兼学校教育課長】

職員の配置につきましては、県が検討されているところで決定はしていません。迅速に対応していただいているところです。あすなろ教室との住み分けということですが、通級を希望する生徒さんの意思を尊重しながら、あすなろ教室に加えて夜間中学にも通いたいというようなご意思があれば、受け入れていきたいと考えております。

【古賀委員】

タブレットの貸し出しもあるのでしょうか。

【鳩山学校教育部次長兼学校教育課長】

タブレットもすべての生徒さんに支給をしたいと考えております。

【富野学校教育部長】

先ほどのあすなろ教室と夜間学級の住み分けについてですが、例えば、夜じゃないと難しい、あすなろ教室にも行けないというようなお子さんもいらっしゃる、夜間学級であれば行けるというお子さんもいらっしゃる中で希望調査を取っているところです。

青少年教育センターと夜間学級のそれぞれの特性を生かし、十分検討しながら、子どもたちに負担のないように、学校での学びの保障が必要と思っております。保護者の方や本人が両方とも行くことになれば、実際に在籍校もございますので、在籍校の先生と夜間学級などとの協議が必要になってくると思われます。ご指摘いただいた部分を含めて、よく整理をしておかなければならないと思います。

その後、次回開催予定日を確認し、終了となった。

- - - 了 - - -